

オンチップデバッグエミュレータ E1無償交換のご案内

オンチップデバッグエミュレータ E1の特定ロットにおきまして、ハードウェア の修正が必要な問題が見つかりましたので、
無償交換を実施いたします。

1. 該当製品

オンチップデバッグエミュレータE1

製品型名 : R0E000010KCE00

対象該当シリアル番号 : **S009985 ~ **S012740

注1 : シリアル番号は、E1の底面ラベルに示されています。

また、製品パッケージの側面ラベルにも印刷されています。

注2 : **は数字1文字と英字1文字です。

注3 : シリアル番号の後に-RSKがある場合は、Renesas Starter Kitsに
同梱されているE1です。これらも無償交換の対象です。

2. 内容

ユーザシステムに外部電源から電源を供給して使用する場合、使用するMCUによって以下に示す問題が発生します。E1から電源を供給する場合、問題は発生しません。

2.1 E1とV850ファミリマイコンを搭載したユーザシステムをJTAGインタフェースで接続する際、通信エラーになり接続できない場合があります。

2.2 E1と動作電圧が5 V ± 10% のRXファミリマイコンを搭載したユーザシステムに、JTAGインタフェースで接続する際、通信エラーとなり接続できない場合があります。

現状、該当するマイコンは、RX62TおよびRX62Gグループのみです。

2.3 E1と2電源動作 (EVDDおよびVDD) が可能なRL78ファミリマイコンを搭載したユーザシステムを接続する際、VDD電圧が5.0 Vを超え、かつEVDD電圧より高い場合 (VDD > 5.0V > EVDD) にVDDからEVDDへ本来流れないはずのリーク電流が流れる場合があります。

現状、該当するマイコンは、RL78/G13およびRL78/G14グループのみです。

リーク電流の例：

VDD電圧 VBUS電圧 VDD->EVDDへのリーク電流

5.0 V以下 4.5 V以上 流れません

5.5 V 4.75 V (注) 0.3 mA程度

注：本製品はUSBの規格に従い、VBUS電圧を4.75 ~ 5.25 V (5 V ± 5%) と想定して設計していますが、VBUS電圧が規格内であっても、VDD電圧が5.5 Vの場合、VDD から EVDDへ0.3 mA程度のリーク電流が流れます。VBUS電圧が4.75 V未満となる場合は、より多くのリーク電流が流れます。

3. 暫定対策

3.1 2.1項および2.2項に該当する場合

E1エミュレータから電源を供給して使用することができる場合は、E1エミュレータから電源を供給してください。

3.2 2.3項に該当する場合

VDD電圧を5.0 V以下で使用してください。

4. 恒久対策

該当のE1を、問題を改修したE1と無償で交換します。

なお、無償交換サービスは3月16日より開始いたします。

交換の手順については、以下のウェブページを参照し、弊社へお申し込みください。

(3月16日から公開予定) ~~すでに恒久対策済みのためページは削除しました。~~

~~申し込み：~~

~~http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/e1_e20_support/e1_exchange.html~~

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。